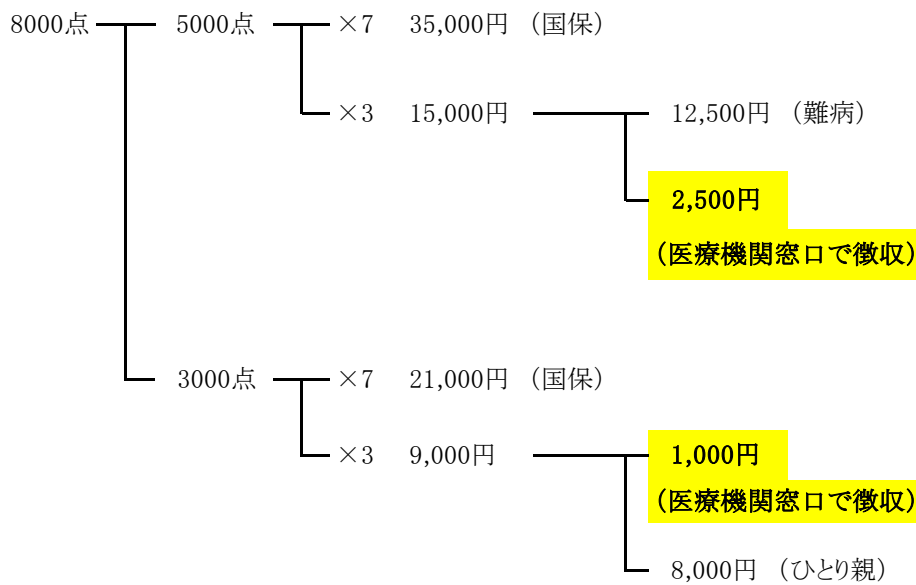


【記載例 9 訂正分】 請求点数に差がある償還給付の場合

○診療報酬明細書 (医科入院外)		都道府 医療機関コード 県番号	1 ①社・国 3 後 期 1 単独 2 本 外 8 高外一 医科 2 公 費 4 退 職 ③ 併 ⑥ 家 外 0 高外7
平成 年 月 分		保険者 番号	10 9 8 ⑦ ( )
市町村 番号	老人医療 の受給者 番号	被保険者証・被保険者 手帳の記号・番号	
公費負担者番号① 5 4 3 6 * * * *	公費負担 医療の受 給者番号① * * * * *	氏 名 1男 2女 1明 2大 3昭 4平 . . . 生 職務上の事由 1 職務上 2 下船後	
公費負担者番号② 4 9 3 6 * * * *	公費負担 医療の受 給者番号② * * * * *		
特記事項		3者併用の場合、国の公費が優先されますので、公費負担者番号①に国の公費負担者番号を記載し、公費負担者番号②に県単独事業負担者番号の記載をお願いします。	
療 養 給 付	請 求 点 数	減 額 割 (円) 免 除 ・ 支 払 猶 予	床
の 公 費 ①	8,000	2,500	
給 公 費 ②	3,000	1,000	

請求点数に差がある場合は保険から公費①  
該当点数を引いた点数の記載をお願いします。  
この場合は【3,000】になります。

《参考》公費54:難病との併用の場合は、償還給付となるため以下ようになる



※医療機関窓口では、3,500円(2,500円+1,000円)を徴収する。  
その後、市町村窓口で難病分の 2,500円が償還払いとなる。

